

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint アンチウイルス V13.1（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルにはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。

オンラインヘルプ補足資料

https://eset-info.canon-its.jp/files/user/pdf/manual/v13_users_manual_eea.pdf

オンラインヘルプ

<https://help.eset.com/eea/13/ja-JP/>

■ 旧バージョン（V13.0）からの変更点について

以下の機能が追加されました。

□ ランサムウェア修復のバックアップ管理

ランサムウェア保護によりバックアップされたファイルが本製品から確認可能となり、復元や削除が実行できるようになりました。

以下の機能が変更されました。

□ イベントログの履歴出力

隔離ファイルを手動で復元時に、イベントログへ履歴が出力されるようになりました。

□ デフォルトのハッシュアルゴリズムの変更

SHA256 デフォルトのハッシュアルゴリズムとして採用されました。
これにより検出ログなどに出力されるハッシュ情報も SHA256 のものに変更されます。

以下の不具合が修正されました。

□ 旧バージョンからアップデートする際のポップアップ表記について

本製品を旧バージョンからアップデートする際に表示されるポップアップの文言が、正しく表示されない不具合が修正されました。

□ 「ブロックされた操作をすべて記録」を有効化後に詳細画面に表示される警告メッセージについて

[HIPS]の「ブロックされた操作をすべて記録」を有効化後に表示される警告メッセージが、一度詳細画面を閉じると消えてしまう不具合が修正されました。

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ リアルタイムファイルシステム保護のアップデート完了前の動作について

本製品をアクティベーション後、アップデートが完了するまではリアルタイムファイルシステム保護が有効になりません。本製品インストール時、必ずアクティベーションとアップデートを行なってください。

□ ミラーサーバーを使用したアップデートについて

本製品をミラーサーバー経由でアップデートする場合は、ミラーツール(ep13 フォルダ)を使用するか、ESET Endpoint Security V13、ESET Endpoint アンチウイルス V13 でミラーサーバーを作成する必要があります。

□ 本製品をミラーサーバーとして使用する場合について

本製品をミラーサーバーとして使用する場合、アップデートが可能な製品は、ESET Endpoint Security V13、ESET Endpoint アンチウイルス V13 です。

□ SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性を確認する」設定の挙動について

SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性」において、「証明書の有効性を確認する」を選択している場合でも、証明書の有効性が確認できない Web サイトへアクセスした際に、確認ダイアログを表示しない仕様に変更になりました。

該当 Web サイトへのアクセス可否につきましては、ブラウザにてご対応ください。

□ 「Azure Code Signing (ACS)」準拠について

本製品は Azure Code Signing (ACS) で署名されているため、本製品をインストールする際は OS によって事前に対応が必要となります。

詳細は、以下の URL を確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/25954?site_domain=business

□ 本製品の「サポートの有効期限」の日付について

本製品の「ヘルプとサポート」画面に表示されるサポート期限の日付が、実際のサポート期限と 1 日ずれることがあります。製品のサポート期限については、以下

URL をご参照ください。

<https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset/support/lifecycle-eol>

- ESET Endpoint アンチウイルス V10 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint アンチウイルス V10 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ユーザーインターフェース][通知][アプリケーションステータス]

- ・フィッシング対策機能が無効です

[ユーザーインターフェース][通知][アプリケーションステータス]

- ・Web アクセス保護が無効になっています

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする

- ESET Endpoint アンチウイルス V11 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint アンチウイルス V11 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする

- ESET Endpoint アンチウイルス V12 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint アンチウイルス V12 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする

- ESET Endpoint アンチウイルス V13 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint アンチウイルス V13 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする

- 利用規約への同意について

本製品を旧バージョンからアップデートする場合、利用規約への同意が必要となります。必ず同意いただいてからアップデートを実施してください。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社 FAQ サイトの案内をご確認ください。

ESET 製品 FAQ サイト：

https://eset-support.canon-its.jp/?site_domain=business

- ミラーサーバー機能で、HTTPS 接続のための証明書を指定するとミラーサーバーに接続できない現象について

本製品で HTTPS のミラーサーバーを構築する際、以下の設定項目の「サーバー秘密鍵のタイプ」で「統合」を指定すると、HTTPS ミラーサーバーが起動せず、このミラーサーバーに対して HTTPS 接続を行なうと「サーバーに接続できません」というエラーが表示されます。

[アップデート]-[プロファイル]-[アップデートミラー]-[HTTP サーバー]-[HTTP

サーバーの SSL]

本製品で HTTPS のミラーサーバー機能をご利用の際は、「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」以外のタイプを使用してください。

- インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールができない現象について

インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールを行うと、パスワード入力画面が出ずプロセスが中断される現象を確認しています。

パスワードで保護された製品のアンインストールを行う場合は、コントロールパネルよりアンインストールを行ってください。

- 「対話アラートを表示」を無効にしても、「対話アラート」のアラートが表示される現象について

[通知]-[対話アラート]の「対話アラートを表示」を無効にしても、同画面の「対話アラート」のアラートが表示される現象を確認しています。

「対話アラート」のアラートを表示させないようにするには、「対話アラート」の「編集」にて各アラートの「ユーザーに確認する」のチェックを外してください。

- Intel Threat Detection Technology 機能の有効化について

初回アップデート後、本機能に必要なモジュールの読み込みが行われず、Intel Threat Detection Technology 機能が表示上は有効にもかかわらず内部的に有効化されない現象を確認しています。

本機能は、2 回目のアップデート後に有効化されます。

- V10.1 - V12.0 から本製品への MSI インストーラーを使用したアップデートについて

旧バージョン製品の「現在の状況」タブに「バージョン XXXXX へのプログラムコンポーネントのアップデートが準備されています」と表示されている状態で、旧バージョンから本製品へのアップデートを MSI インストーラーを用いて実施する場

合、途中で「サービス 'ESET Forwarder' (efwd) を開始できませんでした。」というエラーが発生し、正常にアップデートが完了しない現象を確認しています。

上記の場合、一度端末の再起動を実施して該当バージョンへのアップデートを適用してください。

該当バージョンへのアップデートを適用後に、本製品への MSI インストーラーを使用したアップデートを実施してください。

□ PAC ファイルを指定したプロキシ通信について

[接続]-[プロキシサーバ]-[PAC ファイルの URL] にて PAC ファイルを指定したプロキシ通信を実施した場合、検出エンジンのアップデートが実施できない現象を確認しています。

本製品でプロキシ通信を実施する際は、[プロキシ設定モード]を「手動」に設定して使用してください。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/eea/13/ja-JP/>

自動アップデート機能に関するページ：

https://ezet-support.canon-its.jp/faq/show/28331?site_domain=business